

## 港南区の避難場所について

### ◇いつとき避難場所

いつとき避難場所は、地震発生後により近所が互いの安否や被災状況を確認する場所です。  
 地域防災拠点などに避難する前の中継点にもなります。  
 場所や仕組みは自治会町内会単位で決められていますので、確認しましょう。

### ◇地域防災拠点

地震などの災害により、いつとき避難場所に避難した後、家屋が倒壊又は倒壊の危険があり、自宅での生活ができないときに、避難生活を送る場所になります。  
 港南区には、31の小中学校等が地域防災拠点として指定されています。  
 (区内の住民が避難する場所は、磯子区の1か所を含め32か所あります。)

### ◇広域避難場所

広域避難場所とは、大規模な火災が発生したとき、火災から身を守るために一時的に避難する場所です。  
 区内には6か所の広域避難場所があります。

広域避難場所	
汐見台団地及び久良岐公園一帯	こども医療センター一帯
日野公園墓地及び日野中央公園一帯	下永谷市民の森
野庭団地	港南台団地一帯

資料：港南区総務課

### ◇各地域防災拠点の資機材・食料等 ～防災備蓄庫内～

《食料》	クラッカー、缶入り保存パン、おかゆ、スープ、粉ミルク・ほ乳瓶、水缶詰
《生活用品》	高齢者用紙おむつ、乳幼児用紙おむつ・紙パンツ、生理用品、トイレトイレットペーパー、移動式炊飯器/ガスかまどセット、毛布、アルミブランケット、くみ取り式仮設トイレ、簡易トイレ便座、下水直結式仮設トイレ(一部の地域防災拠点)、トイレパック、簡易式テント、LEDランタン、ラジオ、デジタル移動無線延長コード、トランシーバー、受水槽用蛇口、電話機、電話コード
《救護用品》	リヤカー、グランドシート、給水用水槽、松葉杖、保温用シート
《救助用品》	発電機、投光機、エンジンカッター、油圧ジャッキ(又はガレージジャッキ5台)、掛け矢、担架、ポール(応急担架用)、金属梯子、ハンドマイク、ヘルメット、つるはし、大ハンマー、スコップ、ロープ、大バール、ワイヤーカッター、大なた、のこぎり、てこ棒
《感染症対策物品》	体温計、マスク、アルコール消毒液、フェイスシールド、消毒剤、雑巾、使い捨て手袋、段ボール間仕切り及びベッド、泡ハンドソープ、ペーパータオル、受付用パーテーション
《その他》	ピブス(青/橙)、多言語表示シート

資料：港南区総務課